



港区新橋5-15-5
交通ビル 3F
国労東日本本部
発行責任者 佐藤 勝雄
編集責任者 伊藤 隆夫

2005年6月9日
第627号
定価 20円
組合員の購読料は
組合費に含まれています

もう一人の仲間を国労に
**国労加入を
大胆に訴えよう**
アドレス <http://www.e-nru.com>

優勝旗 長野へ 準優勝は東京新橋 3位に東京横浜 勝率で接戦、両ブロックで抽選にもつれ込む



第10回国労東日本本部軟式野球大会は、5月12～3日の二日間に渡り、さいたま市・東京健保組合大宮運動場にて各地方本部より10チームの参加で開催。予選から白熱したゲームを制し見事優勝旗を手にしたのは、長野地本チーム（第5回大会以来8年ぶり2度目）。また、個人賞では第10回記念賞を含め、長野地本・原正一選手（57）がシニアパワーを発揮し、見事4冠を達成！公式的（？）にはケガ人も無く、国労東京野球審判団、大会役員らの努力により成功裏に終了した。

大会第一日目は13時40分、大会の熱戦を予期してか、天候は曇り、ジッとしていれば少し肌寒く野球をするには絶好のコンディションとなった開会式のグラウンド。入場曲と共に各チームのプラカードを先頭に選手が行進し会場入場。第9回大会優勝の東京地本チームを代表して宮崎東京地本教宣部長の優勝旗返還に続き、薮野選手・東京地本Bチーム（横浜支部）の力強い宣誓で第10回軟式野球大会は始まった。



開会式-10チーム

<予選結果>

Aブロックは、東京地本A（新橋）と秋田が1勝1引き分けで同率首位のため抽選！選手によるくじ引きの結果、東京地本A（新橋）が勝利し決勝へ、秋田は惜しくも三位決定戦へ！

Bブロックは、2勝した長野が首位で決勝進出を決定するものの、他の4チームが1勝1負けで並び、史上初めての4チームによる抽選に突入！勝利の女神が微笑んだのは東京地本B（横浜）で3位決定戦へ！

<三位決定戦>

三位決定戦選は、抽選により勝ちあがった東京地本B（横浜）と抽選で涙を呑んだ秋田の激突。抽選の勢いに勝る東京地本B（横浜）が完封にて勝利し、野球の勝負にて見事三位を勝ち取る！

<決勝戦>

決勝戦は、連勝で波に乗る長野地本と、抽選にて勝利し勢いづく東京地本A（新橋）の強豪チームの激突。年齢的にシニアに突入している長野地本・原投手の3連投が心配されるものの下馬評をものともせず、見事投打で勝る長野地本が完封勝利にてVをゲットした。

決勝戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
東京地本A・新橋	0	0	0	0	0	0	0	0
長野地本	2	0	2	1	2	0	×	7

審判 球審：石上 一星；篠原 二星；片寄 三星；坪谷 記録：長田

3位決定戦

チーム名	1	2	3	4	5	計
秋田地本	0	0	0	0	0	0
東京地本B・横浜	4	2	0	1	×	7

審判 球審：松本 一星；柏倉 二星；相笠 三星；上原 記録：楠見

ブロック	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合
予選1回戦	3-3 秋田：東京A	1-4 高崎：水戸	4-7 新潟：仙台	5-0 長野：東京B	0-4 千葉：盛岡
予選2回戦	10-1 秋田：新橋	7-3 東京A：高崎	0-5 水戸：千葉	4-0 長野：仙台	4-6 盛岡：東京B

順位早見表 (勝○、負×、引き分け△、3勝1敗は2引き分けより上位とする。)

順位	チーム名	予選1回戦	予選2回戦	7/15抽選	試合勝敗	記事
1	長野地本	△	○	1	4	
2	東京地本A（新橋）	△	○	1	2	
A 3	高崎地本	×	×	3		
4	水戸地本	○	×	3		
5	新潟地本	×	×	3		
B 6	長野地本	○	○	1	1	
7	仙台地本	○	×	2		
B 8	千葉地本	×	○	2		
9	盛岡地本	○	×	2		
10	東京地本B（横浜）	×	○	2	3	

優勝 - 長野地本



準優勝 - 東京・新橋支部



3位 - 東京・横浜支部



優勝監督賞 東 澄人



敢闘賞 大山 雅之



打撃最優秀選手賞 原 正一

個人賞

最優秀選手賞 原正一（長野地本）/最優秀投手賞 原正一（長野地本）/打撃賞 原正一（長野地本）/敢闘賞 大山雅之（東京新橋支部）/以下10回大会記念賞・トリプルプレー賞 盛岡地本/優勝監督賞 東澄人（長野地本）/準優勝監督賞 有里正一（東京新橋支部）/ノーヒットノーラン 原正一（長野地本）/ホームラン賞 沖浦雄一・橋詰徹（長野地本）門倉敏春・才田安則（東京新橋支部）

国労議員団関東ブロック総会 鉄道の安全対策で地方から意見書採択を取り組む

国労議員団関東ブロック（水戸、千葉、東京、高崎、新潟、長野の各地本議員）の総会は、4月24日から25日まで長野県千曲市で開催されました。

当日は、議員が13名、各地本の代表4名そして、東日本本部より委員長、書記長の出席で、合計19名が集まりました。

東日本本部佐藤委員長の挨拶、議員団長の小林正蔵市議の挨拶、開催地本の挨拶を受け東日本本部伊藤書記長より、ILO勧告履行を求める議会の取り組み、JR東日本会社と国労東日本本部の情勢報告、国労の「検証と提言」について、それぞれ報告を受け議員各自からの質問・意見の交換を行いました。

その後、参加各議員から自分の自治体での課題や問題、議会活動の報告を出し合いました。とりわけ、しなの鉄道の第三セクター問題や首都圏駅でのバリアフリー推進の取り組み、地方議会での「意見書」の取り組み、鉄道の安全対策などについての発言があり、さらに意見書採択に向け頑張ることを確認しました。

24日投票の飯田市の下平さんの2回目当選の報告が入り、4月17日の白河市の石名国光さんの初当選と合わせ、4月は2名の国労議員団の仲間が新たに増えました。

2日目の25日は、自動車出身の清水小諸市議のマイクロバスで、長野松代の大本営地下壕を地元の原山さんの案内で見学し、戦後60年、あらためて平和と反戦の闘いを確認しました。



- 河野達男（新宿市議）
- 横塚正雄（長野副委員長）
- 宮沢信雄（坂井村議）
- 佐藤節子（松川村議）
- 大野貞義（松井町議）
- 清水清利（小諸市議）
- 今井英雄（塩尻市議）
- 伊藤勝樹（書記長）
- 佐藤勝雄（委員長）
- 田口哲男（長野県議）
- 古畑秀夫（長野委員長）
- 小林正（蔵市議）
- 井坂章（ひたちなか市議）
- 佐藤洋二（日野市議）
- 高橋勝（青梅市議）
- 橘川忠次（元内原町議）
- 阿部力（東京委員長）
- 竹内宏美（小布施町議）
- 平山芳夫（長野副委員長）

来年度は、水戸地本を確認し解散しました。
議員団事務局長 新宿区議 河野達男

JR福知山線、脱線・転覆事故を踏まえ安全総点検運動を指示！

JR福知山線の脱線・転覆事故は、JR発足以来の大惨事となった。すでに国労本部は、「声明」を発しているが、鉄道事業に働く労働者・労働組合として無念さと責任を痛感している。

事故の原因は、警察および国土交通省航空・鉄道事故調査委員会による調査が行われている最中であるが、直接的な原因究明はもちろん、その背景にさまざまな要因についても徹底的な究明が必要である。

国労は、この間JR各社に対し、「安全・安定輸送の確立」を一貫して求めてきたが、この事故を契機に、あらためて再発防止に向けた取組みを行うことが重要であり、そのことが、犠牲になった被害者に報いる唯一の道でもある。

こうした視点に立ち、国労東日本本部としても、5月14日各地方業務部長会議を開催し、この間取り組んできた「仕事総点検運動」を基軸にすえた取組みとして、以下の

内容で「安全総点検運動」を行い東日本会社に提出する事を意思統一した。

安全総点検内容

- ①基本的には職場の不安全・不安箇所を中心とする。
- ②職場で改善要求を提出している課題
- ③教育・養成のあり方、問題点など
- ④その他

調査集約 2005年6月末日（必着）
各職場は地方本部の指示の下、取り組んでください。

「がん」の生涯保障 <21世紀がん保険>

BESTプラン・1倍	ご本人の保障
初めて診断されたとき	（一時金として） がんの場合 100万円 上皮内新生物の場合 10万円
入院したとき	安心の無制限 1日につき 10,000円
手術を受けたとき	1回につき 20万円
高度先進医療を受けたとき	技術料に応じて 6~140万円
通院したとき	1日につき 5,000円
がんで死亡したとき	10万円

・保険期間：終身・契約年齢：満3歳~満80歳・解約払戻金0コース
（引受保険会社）
自信があります。私の医療保険。

AFAC アメリカンファミリー生命
東京第三営業本部 第三支社 ☎03-3344-1889
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル

がん以外の「病気・ケガ」の生涯保障 <特約MAX21終身タイプ>

ケガの保障は90歳までとなります。ご本人の保障【本人型】

病気で入院したとき	1日につき 5,000円 (1日目から)
ケガで入院したとき	1日につき (手術の種類により) 5・10・20万円

がんを含む病気・ケガで
所定の手術を受けたとき

・保険期間：終身(ケガの保障は90歳までとなります)・疾病・災害入院給付金日額5千円
・契約年齢：満3歳~満80歳(本人型)・1回の入院については124日まで保障 ※日帰り入院(1日入院)とは、入院日=退院日の入院で、入院料の支払いの有無で、入院であるかどうか判定されます。
◎詳細はパンフレット、ご契約のしおり・約款をご覧ください。

■専業代理店
アベニール 株式会社
TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822
〒1105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F
AFN広告-2003-015-0402051 2月21日